



学びのサロン受講生募集

講師や他の受講生たちと楽しく学びを深めよう！



山形学習センター所属の客員の先生、所長による「学びのサロン(ゼミ)2026」を開催します。

- ★単位にはなりません(受講料不要)
- ★各講座 定員10名(事前登録が必要です。日程等を確認の上、事務室でお申し込みください)
(全日程参加を基本とします。)
- ★会場は学習センター「講義室」「101教室」「図書・視聴室」(Zoom受講可のゼミもあり)
- ★テキストや全体の進め方等の詳細は、ゼミ開始時に講師から受講生に直接お知らせします。

◎ 急な休講・日程の変更は原則キャンパスメールでお知らせします(卒業生は個人メール)。

◎ 欠席する場合は、事務室まで必ず事前に連絡してください。

講 師 「テーマ」	概 要	日 時	Zoom 受講
山本陽史 (センター所長) 「江戸文学の楽しみ 方―「黄表紙」風雲 編」	去年のNHK大河ドラマ『べらぼう』で取り上げられた知的笑いの文学「戯作(げさく)」から画文一体のジャンル「黄表紙」を愉みます。原本の変体仮名を読む手ほどきも行います。前半は毎回1作品完結。資料を事前に配付、当日は解説とディスカッション。 第1回 井上ひさし「手(て)鎖(くさり)心中」の種本『江戸生(えどうまれ)艶気(うわきの)樺(かば)焼(やき)』 第2回 黄表紙の始まり『金々先生栄花夢』 第3回 寛政改革を諷刺した『文武二道万石通』 後半は未注釈作品の解説・施注作業 第4回 解説 第5回 図書室で意味調べ 第6回 成果発表会	5/28 6/25 8/27 10/22 12/24 2/25 (木曜日) 10:30 ~ 12:00	○
荒木志伸 「身近な石碑を読む ―山形の歴史を発 見する―」	道端や寺社の境内には、多くの石碑が残されています。いつだれが何のために建てたのか、疑問に思ったことはありませんか。本サロンでは、身近な石碑の概要と種類について学んだ上で、出羽三山碑や山寺の磨崖碑など山形特有の石碑を取り上げて解説していきます。短い講義の上で、皆さんに簡単な演習をして頂きつつ、質疑応答の時間を設けます。受講していただくと、石碑のどこに何が刻まれているかが理解でき、その見方が変わります。一緒に楽しく石碑を学んでみませんか。 ※日程が変更になりました 変更前10/20(火) 変更後10/27(火)	5/12 6/9 8/19(水) 10/27 12/8 2/9 (基本火曜日) 13:30 ~ 15:00	

講 師 「テーマ」	概 要	日 時	Zoom 受講
 池田弘乃 「激動の中の家族・ジェンダー・法」	今、日本社会では、家族やジェンダーに関わる重要な裁判例や法改正が続出しています。そこで、何が問題となっているのか、そして、それらの問題についてどのように考えていけばよいのかについて、多角的に検討してみたいと思います。具体的には、近年の重要な裁判例(例えば、いわゆる同性婚訴訟、夫婦同氏違憲訴訟、性同一性障害特例法に関する訴訟等)や関連する論文・書籍を読みながら、じっくりと議論してみたいと思います。取り上げる素材は、参加者の興味関心も踏まえて選定していきます。 ※日程が変更になりました 変更前2/9(火) 変更後2/10(水)	5/19 6/16 8/6(木) 10/13 12/8 2/10(水) (基本火曜日) 10:30 ~ 12:00	○
臼杵 毅 「現代社会の問題点と科学技術」	現代社会では様々な科学技術が活用されています。一方で、科学技術が新たな社会問題を引き起こしていることも否めません。そしてその問題を克服するために、科学技術を活用した新たな解決が試みられます。このように現代社会と科学技術は、相互に影響を及ぼし発展するという関係にあると言えます。このサロンでは、科学技術と現代社会の相互共生関係について、問題意識を持ちながら参加型演習形式(参加者個々の意見を毎回共有し、相互に意見を出し合い論点を整理する形式)で考察していきます。	5/13 7/8 9/9 11/11 1/13 3/10 (水曜日) 10:30 ~ 12:00	○
小泉有紀子 「英語でプレゼンをしてみよう Introduction to English Presentation」	参加者それぞれの興味のあるトピックについて英語で簡単なプレゼンテーションを作ること为目标とします。インターネット上のツールも活用しながら、初心者でも作れるように段階を踏んでアドバイスしていきます。毎回簡単な課題に取り組んでいただきますが、途中からでも参加できます。英語プレゼンというと難しそうですが、自分の出身地や趣味、好きな有名人など馴染みのあることについて調べ、英語で発表できたら大きな達成感を味わえるはず。英語力は問いません。チャレンジしてみようという方、お待ちしております！	5/8 6/12 8/7 10/9 12/11 2/5 (金曜日) 10:30 ~ 12:00	
 藤井浩美 日常生活を科学する ～「できる」から「私らしく生きる」へ～	本サロンでは、日々の生活を「人・環境・作業」の相互作用から科学的に紐解きます。WHOの国際生活機能分類(ICF)を基盤に、心身機能だけでなく、多様な活動の選択肢を保障する「豊環境」がいかに重要かを学びます。単に介助なしで生活する「自立」にとどまらず、自分らしい価値観で選択・決定する「自律」をどう支えるか。対面とオンラインを交えた少人数の座談会形式で、私たちが自分らしく生きるための日常のあり方を全6回で探求します。 第1回 毎日の「当たり前」を見つめ直す ～生活を科学する新しい視点～ 第2回 「ひとりでできる」より大切なこと ～自分らしく決める「自律」の力～ 第3回 心と体を動かす「豊かな環境」のヒント ～環境は私たちをどう変える？～ 第4回 自分に「ピッタリ」の生活を見つける ～人・環境・作業のパズル～ 第5回 あり合わせの知恵で乗り切る！ ～作業療法士が教える生活の工夫～ 第6回 これからの「私らしい」暮らしをデザインしよう ～豊かな人生に向けて～	5/27 7/29 9/30 11/25 1/27 3/24 (水曜日) 13:30 ~ 14:30	○

講 師 「テーマ」	概 要	日 時	Zoom 受講
河合輝久 「心理援助の専門職によるカウンセリングを知る」	本サロンでは、“カウンセリングとは、何を目的に誰に何をするのか”や“どんな意味があるのか”等を理解することを目的に、所定書籍をメンバーで輪読して学んでいきます。 輪読のため、発表担当箇所の資料作成および発表(※)、メンバー間での議論があることをご承知おきください。なお、初回(5/28)は、所定書籍の紹介・進め方の説明・担当決め等を行い、2回目(7/30)以降に輪読を行っていきます。 ※参加者数によって複数回担当する場合があります。 また、所定書籍の分量上、全内容を扱う予定はございません。	5/28 7/30 9/24 11/26 1/28 3/25 (木曜日) 16:00 ~ 17:00	○
半田直子 「カラダのしくみと健康づくり」	カラダのしくみを学びながら健康づくりをしませんか。体験コーナーもありますヨ。サロンの最後には皆さんが学んだことを文章にまとめ・発表して、お互いの学びを共有します。各回の内容は以下の予定です。*物品準備の都合上、順番の入れ替えや変更もあり。 ① 血管の話ー心臓から送り出される血液(脈拍・体温・血圧測定) ② 飲み込むしくみー嚥下と誤嚥(頸の角度と飲み込みの変化) ③ 口の話ー口のケアで健康に(口腔ケア) ④ 腸のしくみー消化と免疫(腸の音を聴く) ⑤ 皮膚の話ーカラダを守るバリア機能(手のケア・爪切り) ⑥ いざという時の話ー圧迫・止血・固定(包帯・三角巾を巻く)	5/20 7/29 9/16 (水曜日) 11/5 1/7 3/4 (木曜日) 11:00 ~ 12:00	